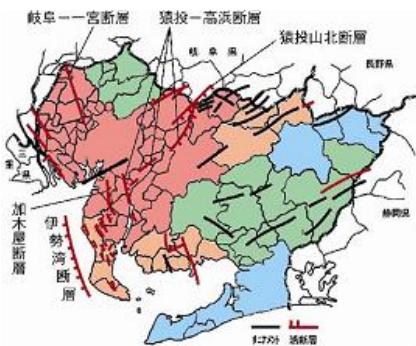


## 11月21日開催 新修名古屋市史「自然編」講演会

「市政資料館」では、名古屋の歴史・自然を研究する上で貴重な資料となる「新修名古屋市史」資料編の編さん事業を進めており、平成20年には資料編「自然」を刊行させていただいております。

近年、ゲリラ豪雨や直下型地震の頻発等、私たちの身の回りの自然環境にも変化が感じられるようになりました。今回は、災害をキーワードに市史の執筆者による講演会を下記のとおり企画しましたので、是非お誘い合わせの上、ご参加ください。



(名古屋市域周辺の活断層)



(庄内川洗堰越流の様子)

### 1 講演日時

平成21年11月21日(土曜日) 午後2時から午後4時30分まで

### 2 会場

名古屋市市政資料館 2階第3集会室

### 3 講演テーマ

名古屋の自然災害と自然環境

### 4 講演内容・講演者

#### (1)「水災害と名古屋のまち」

大同大学都市環境デザイン学科准教授 鶴見 哲也

#### (2)「名古屋の活断層直下型地震を考える(過去の検証から将来予測へ)」

信州大学教育学部准教授 廣内 大助

### 5 定員

40名(事前申込が必要・先着順)

### 6 申込方法

電話受付を11月11日(水曜日)から開始します。

受付時間は、午前9時から午後5時まで。

ただし、休館日の11月16日、19日を除きます。

電話番号:052-953-0051

### 7 入場料無料

講師は、『新修名古屋市史』資料編「自然編」執筆者です。